

AKI - AMAGASAKI - AOI - AOYAMA
THE YEAR OF 10TH ANNIVERSARY
ASHIYA - BIWAKO - CHIBA - CHIGUSA
EAST KOBE - FUKUYAMA - GIFU
HAMAMATSU - HANSHIN - HEIAN
HIDATAKAYAMA - HIGASHIYAMA
HIMEJI - HIROSHIMA - HOKU-
SETSU - IZUMO - KANSAI



JAPAN REGION

KASHIWA - KITA OSAKA - KOBE
KONAN - KURAYOSHI - KYOTO - KYUSHU
MAIKO - MATSUE - MEIJO - MIKAGE
MINAMI OSAKA - MIYAKO - NAGOYA
NARA - NIRASAKI - NISHIKI
NISHINOMIYA - OITA - OKAYAMA
OKAYAMA AKURA - OSAKA - ROKKO
SAKAE - SAKAI - SAKAIHIGASHI - SANDA
SATURDAY - SENRI - SHIRASAGI
SHIROKITA - SUNDAY - TAKARAZUKA
TEZUKAYAMA - TOKATSU - TOKYO

Vol. 10, No. 2, January 1992

TOTTORI - TOYONAKA - TSUKUBA
UMEDA - YONAGO - YONAGO MONDAY

INTERNATIONAL TRAINING IN COMMUNICATION

目 次

Contents

リージョン会長メッセージ	Message from Japan Region President	1
ディビジョンVI副会長メッセージ	Message from Vice-President Division VI	2
1991年度標準会則の変更	Changes of Standard Bylaws, 1991	3
日本リージョンニュース	News	7
10周年記念事業委員会	Tenth Anniversary Events Committee	8
増設委員会	Extension Committee	8
広報委員会	Public Relations Committee	9
指名委員会	Nominating Committee	10
ITC基金委員会	ITC Endowment Committee	10
事務局だより	News from Japan Region Office	11
世界のリージョンから	Research on Bylaws of Regions of ITC around the World	12
Congratulations!		14
第10回リージョン大会	Japan Region 10th Annual Conference	15
大会プログラム	Japan Region 10th Annual Conference Program Plan	16
ワークショップ一覧表	Workshop Program	17
プログラム・教育委員会	Program-Education Committee	20
ワークショップ券	Workshop Tickets	21
大会準備委員会	Japan Region Annual Conference Committee	23
登録・食事予約申込書	Registration & Meal Reservation Form	24
ホテル宿泊予約申込書	Hotel Reservation Form	25
観光・交通案内	Sightseeing & Traffic Guide	26
Q & A	Q. & A. 裏表紙	
編集後記	Editorial Note	"



未来へ向かって

日本リージョン会長 常田道子

1992年、新しい年が明けました。皆様お元気に希望と期待に満ちた良い年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年度リージョン大会のテーマが決まりました。

『明日をあなたに』

今日の実りが私達全員に輝かしい明日をもたらすように、との希いをこめております。

10年の節目を越えて、皆様と共に歩みましょう。

今、10周年記念事業委員会が進めている沿革史の編纂は、日本にITCが設立されて以来の足跡を記録として1冊にまとめておきたい、今それをしなければ将来風化してしまうかもしれないとの思いでとりかかったものです。これは予想以上に大変な事業で、全カウンスルとカウンスル設立以前の古いクラブに全面的なご協力をお願いすることになりました。43年間の歴史を網羅したものができたら、今、この年に会員であったという記念として、是非皆様にお持ちいただきたいと思っております。

過去から、現在へ、そして未来へつなぐ私達の日本のITCの歴史をご一緒に作りましょう。

今期の目標としている「社会参加活動の奨励」は、皆様のご努力によって、各地で着実に実を結びつつあります。この活動が結果として、日本リージョンの社会的地位と認識を高めることにつながります。誇りをもって、不可能を可能にする努力を重ねて参りましょう。

1992 A HAPPY NEW YEAR!

Michiko Tsuneda, President of Japan Region

I wish you a good year, with good health, full of hope and expectation!

The 1992 theme for the Region Conference is:

“GIVE YOURSELF A BRIGHT TOMORROW!”

The theme was conceived in the thought that the fruitful work we do today, will bring us all a bright and rewarding tomorrow. As this new decade unfolds, our wish is to move forward in unity and with resolve.

ITC in Japan spans a 43-year old history. We created a special History Project Committee to celebrate our Tenth Anniversary, and to trace and record the birth of ITC in Japan. We were concerned that our history would be lost forever, if we did not undertake this project now. The record gathering is far more difficult than we anticipated. We are calling upon all the Councils and old clubs established before the councils to help and supply the committee in its fact finding efforts. At the completion of the project, we hope that each and every member will want to own a copy of this commemorative volume.

Let us make ITC Japan history together! Let us connect the past and the present to the future!

In this term of office, we planned a campaign of “encouragement of social participation activity.” Thanks to your efforts, I am pleased to inform you that our objectives in various areas are already producing steady and fulfilling results. We are enjoying heightened social status and recognition for the Japan Region.

Let us continue our tremendous strides and efforts and make.... THE IMPOSSIBLE, POSSIBLE!!!



A GROWTH PLAN

Susan Schweigman, Vice-President Division VI

Everyone needs a growth plan of some sort. It helps us to focus on what we want to achieve. A wise man once stated that if we write down, or even say aloud, a particular aim or dream we have in mind, we are already on the way to accomplishing it.

Using this technique, each of us can write out what we want to achieve this year, next year or even in five years time. It may be that where we want to be in five years is a position on the council, region or ITC board.

In order to achieve that goal, certain actions may need to be taken now, or planned to be completed over those first 4 years. A personal growth plan has been developed.

Clubs, councils, regions and the ITC board also need growth plans. They need to set out what they intend to achieve this year, and what they wish to accomplish over the next few years also. Those intentions and wishes will guide the actions and plans put in place now.

It's one thing to put down these plans, it's another to review them and measure progress towards the desired goals. This needs to be done regularly. Some plans can be marked off as accomplished—well done. Others are still in progress or yet to be started. Others may need to be dropped or revised as not realistic at this time. It may also mean that the goal, the end achievement, also needs to be reviewed or even revised from time to time.

For tomorrow's wish to become today's reality, good planning is necessary. It's not difficult. It requires commitment and a belief that TOMORROW DEPENDS ON TODAY.

向上するプラン

ディビジョンVI副会長 スーザン・シュウェグマン

人は誰でも何等かの向上するプランを必要とします。それは私達が到達したい目標を定めるための手だてとなるからです。以前ある賢者がいっていました。「人間は心に秘めた 目標や夢を書き留めたり、言い表そうとしたとき、彼はもうすでにその目標達成への道を歩み始めているのです」

このやり方にならって、私達も今年、来年、または5年後に到達したい目標を書き出すことができます。例えば、5年後 カウンシル、リージョン、或いはITC役員会の何かのポジションにつきたいとします。その目標を達成するため、ある種の確実な行動を今から始めなくてはなりません。また、最初の4年間で完成できるプランを立てることも必要です。こうして、個人的な向上するプランは成長していくのです。

同じように、クラブ、カウンシル、リージョンまたはITCボードも向上するプランを持つ必要があります。今年度達成したい目標や数年後に完成したい計画を打ち出さなければなりません。このような意図や、願いが今とるべき行動や立てるべき計画などを示してくれます。プランを立てることと、それを検討し、念願の目標に近付けるよう進めることは別なものです。実現するためには、計画は絶えず前へ進めていかななくてはなりません。計画のうちに、既に良くできたと褒められるものもあれば、いま進めている途中のものや、ちょうど今から始めようとするものもあります。また、今の時期に相応しくないため、取り消しや見直しを必要とするものも出てきます。つまり、目標や最終目的は時代の移り変わりと共に、再検討し、改めていかなければならないと言うことです。明日の願いを今日の現実にするためには、良い計画は欠かせません。決して難しいものではありません。「TOMORROW DEPENDS ON TODAY」と言う信念と実行があればできることです。

1991年度標準会則の変更

Changes of Standard Bylaws

議会法規役員 小林 令

クラブ標準会則

1. I頁 必須条項 [第5項 E項 再選]を[第5条 E項 任期]に変更

2. II頁 第5条 A項 (下線部を挿入)

条項は、第一と第二副会長の両方を持つクラブに対して作られている。2名の場合は、“第一と第二”を入れる。どの副会長も任意である。書記と会計を持つか或いは両方を兼任する書記兼会計を持つかはクラブが選択する。通信書記を任命する場合は、“書記”のまえに“記録”を挿入し“記録書記”とする。派遣員の人数を挿入、その人数はクラブが所属するカウンスルによって定められている。

3. II頁 第5条 B項の記述とH-2の記述の間に新しく下記を入れる。

第5条 F項 副会長のない場合は、この項は“すべての欠員は、予告後の会合で特別選挙を行い補充する。”となる。

4. II頁 第5条H項4の記述と第6条B項2の記述の間に下記を入れる。

第5条 H項4とH項5 兼任の書記兼会計のみの場合は、5の記述を4のKからTとする。

5. (英p1) 英文の記述法の変更(下線部)

ARTICLE II. OBJECTIVES AND POLICIES

The objectives and policies of this club shall be to:

1. Assist individual members……以下の2.3.4.5.6.も文頭のToを削除。

(標準カウンスル会則、標準リージョン会則も同様に変更)

6. *2頁 第3条 D項 会員の身分 2. 移籍 c. (下線部変更)

c. 申請書は受入クラブの移籍会員資格に該当するものでなければならない。

7. (英p2) 英文記述でregional president が、すべて region president となる。

8. *5頁 第4条 J項を新たに入れる。

J項 無所属クラブ、有資格クラブが、地理的にカウンスルと密接な接触が不可能な場合、リージョン会長、もしくはリージョンが無い地域ではその地区のITCディヴィジョン副会長へ申請しITC役員会の承認を得ると、無所属クラブの資格が与えられる。無所属クラブはカウンスル費を支払う必要はないが、会員は必要な登録費を払った上でカウンスル例会に出席できる。但し選挙権はない。

9. *5頁 第5条 A項 役員 1. (下線部付加)

1. クラブの役員は、会長1名、副会長(任意) 名、書記1名、会計1名、又は書記兼会計(任意)1名、カウンスルへの派遣員 名とする。

10. *5頁 第5条 E項 任期 1.、2.、3.(下線部付加又は変更)

1. 役員は会計年度の始まる8月1日に就任する。任期は、1年又は後任が選出されるまで、あるいは辞任、死去又は役員会の勧告の後、カウンスル役員会(カウンスルのない地域ではリージョン役員会、リージョンのない地域では該当するITCディヴィジョン副会長)の決定により解任されるまでとする。

(6 か月任期の場合の任意条項)

1. 役員は任期の始まる時就任し、6 か月又は後任が選出されるまで、或いは辞任、死去又は役員会の勧告の後、カウンスル役員会(カウンスルのない地域ではリージョン役員会の、又リージョンのない地域では該当する I T C ディヴィジョン副会長)の決定により解任されるまでとする。
 2. いずれの選出役員も同一役職に連続12か月以上就任することはできない。
 3. 就任期間が6 か月又はそれ以下の役員は同一役職に再選される資格を有する。
11. 7 頁 第 5 条 H 項 5. j. の後に新しい 1 行を入れる。
(任意)書記兼会計には、4.と 5.を結合する。

カウンスル標準会則

1. I 頁 必須条項の第 5 条 E 項-1 の次行に次を入れる。 第 5 条 F 項 任期
2. II 頁 最後の文の下線部を変更。
常規の採択、一時停止、廃止に関する知識や、常規に含まれるべき条項についてはロバート議事法新改訂版・1990 年版の pp15. 225-226、259、263、614-615、を参照すること。
3. 4 頁 第 5 項 C 項 2. (下線部変更)
2. カウンスルの役職に対し、所属クラブからの推薦指名を要請する。
委員会は、役職への候補者として資格ある会員を積極的に探す事ができる。
4. ※ 7 頁 第 7 条 A 項 1.
1. 各会計年度におけるカウンスルの会合は、最低12時間の、指導力、運営法、又はコミュニケーションの訓練を含まなければならない。リージョン会長(リージョンのない地域では該当する I T C 副会長)の承認なしには例外は許されない。
5. 10 頁 第 9 条 B 項 4. e.
e. 提議されたすべての決議案と修正案を、予告した後カウンスル会合に提出する。

リージョン標準会則

1. I 頁 必須条項
[第 5 条 C 項 指名]と[第 5 条 E 項 5.]を削除。
[第 5 条 G 項 欠員]を挿入。
2. II 頁 第 5 条 H-2 を H-3 と変える。
3. II 頁 第 5 条 H-3 を H-4 とし、下線部を変更する。
第 5 条 H-4 1 名以上の副会長がある場合は H-4 項を加え、“第二”と記入する。
後の番号を付け替える。
4. II 頁 最後の文
常規の採択、一時停止、又は廃止に関する知識、更に常規に記載すべき条項については、ロバート議事法新改訂版 1990 年版の pp. 15. 225-226. 259, 263, 614-615を参照すること。
5. ※ 2 頁 第 5 条 A 項、役員、1.
1. このリージョンの提出役員は、少なくとも会長 1 名、次期会長 1 名、書記と会計夫々 1 名又は書記兼会計 1 名とする。

6. 2頁 第5条 B項 資格 3. (下記に置き換える)

3. 次期会長は:

- a. 過去少なくとも _____ 年間正会員であること。
- b. リージョンの選出役員またはリージョン常任委員長を務めた経験があること。

7. 2頁 第5条 B項 7.

7. 書記兼会計(任意)は:

- a. 過去少なくとも _____ 年間正会員であること。

8. ※3頁 第5条 G項 欠員

G項 欠員 会長の役職が欠員になった場合、次期会長により補充される。その後、次期会長はリージョン役員会の3分の2(2/3)の票決により選出されるが、この場合は会長職を自動的に継ぐ権利は有しない。次のリージョン大会で会長を選出する。その他の欠員は、リージョン役員会の3分の2(2/3)の票決で選出する。

9. 4頁 第5条 H項 役員の任務 2. (下記に置き換える)

2. 次期会長は:

- a. 会長を補佐する。
- b. 会長が不在または任務遂行不可能なときは、会長の任務を果たす。
- c. 必要に応じてその他の任務を果たす。

10. 5頁 第5条 H項 6.

6. 書記兼会計(任意)は、上記の4と5を結合する。(以下の番号付け替える。)

11. ※8頁 第10条 議事運営基準

ロバート議事運営法新改訂版、最新版(current edition)

[注] ※印の付いている条項は、1991年7月のITC大会で修正採択された条項。

番号の下の=(二重下線)は、各レベル標準会則の必須条項。

The Changes of Standard Bylaws 1991

Rei Kobayashi, Region Parliamentarian

Standard Club Bylaws

1. (p. i) MANDATORY PROVISIONS ARTICLE V, SECTION E TERM

2. (p. ii) ARTICLE V, Section A

Provision is made for clubs having both a first and second vice president; if two insert "1st" and "2nd." Any vice president is optional. Clubs have a choice of having either a secretary and a treasurer, or a combined secretary-treasurer. If club....

3. (p. ii) ARTICLE V, SECTION F

If no vice president, SECTION will read "All vacancies shall be filled by a special election held at the meeting following the announcement of the vacancy."

4. (p. ii) ARTICLE V, SECTION H-4 & H-5

If you have only a combined secretary-treasurer list all duties under 5 as 4 K through T.

5. (p. 1) ARTICLE II. OBJECTIVES AND POLICIES

The objectives and policies of this club shall be to:

1. Assist individual (the same in remaining paragraph)

(same changes show on council & region standard bylaws.)

6.* (p. 2) ARTICLE III. SECTION D. STATUS OF MEMBERS.

2. Transfer of Membership c.

c. Applications must be in accordance with the receiving club's requirements for transfer of members.

7. (p. 3) regional president→region president (same changes in the whole section)

8.* (p. 6) ARTICLE IV. SECTION J. (New Section)

SECTION J. CLUB-AT-LARGE. Upon application to the region president or to the appropriate ITC division vice president where no region exists, and with the approval of the ITC Board, an active club may be granted club-at-large status when geographically situated in an area making it not feasible to maintain close contact with a council. A club-at-large shall not be required to pay council dues but any member may attend any council meeting upon payment of required registration fees, but shall be without vote.

9.* (p. 6) ARTICLE V. SECTION A. OFFICERS.

1. The officers of this club shall be a president, vice-president(s) (optional), a secretary, a treasurer or a secretary-treasurer (optional) and delegate(s) to council.

10.* (p. 7) ARTICLE V. SECTION E. TERM.

1. Officers shall take office at the beginning of... by action of the council board (or region board where no council exists or appropriate ITC division vice president where no region exists).

(Optional for 6 months term)

1. Officers shall take office at the beginning of the term and serve for six months or until their successors are elected or until removed by resignation, death, or after recommendation of the board, by action of the council board (or region board where no council exists, or appropriate ITC division vice president where no region exists).

2. No elected officer shall serve more than twelve (12) consecutive months in the same office.

3. Any officer who serves for six (6) months or less may be re-elected to the same office.

11. (p. 9) ARTICLE V. SECTION H. (inserting new sentence after 5.j.)

(optional) for secretary-treasurer, combine duties under 4 and 5.

Standard Council Bylaws

1. (p. i) MANDATORY PROVISIONS ARTICLE V, SECTION F TERM.

2. (p. iii) Read Robert's Rules of Order Newly Revised, 1990 edition pp. 15, 225-226, 259, 263, 614-615, for information....

3. (p. 4) ARTICLE V. SECTION C. 2.

2. Request nominations from member clubs for council office. The committee may actively seek qualified members as candidates for the offices.

4.* (p. 8) ARTICLE VII. SECTION A. MEETINGS. 1.

1. Meeting of this council each fiscal year shall include a minimum of twelve (12) hours of training in leadership, management or communication. No deviation shall be allowed unless approved by the region president (or the appropriate ITC division vice president where no region exists).

5. (p. 11) ARTICLE IX. SECTION B.4.e.

e. Present all proposed resolutions and amendments at the council meeting following the notice.

Standard Region Bylaws

1. (p. i) MANDATORY PROVISIONS

(striking out [ARTICLE V. Section C. Nominations] and [ARTICLE V. Section E.5.]

(inserting [ARTICLE V. Section G. Vacancies])

2. (p. ii) ARTICLE V. (change H-2 as H-3)

3. (p. ii) ARTICLE V. Section H-4

If more than one vice president add Sec. H-4 and enter "second". Renumber remaining paragraphs.

4. (p. iii) Read Robert's Rules of Order Newly Revised 1990 edition pp. 15, 225-226, 259, 263, 614-615, for information....
- 5.* (p. 2) ARTICLE V. SECTION A. OFFICERS.
 1. The elected officers of this region shall be at least a president, a president-elect, a secretary and a treasurer or a secretary-treasurer.
6. (p. 3) ARTICLE V. SECTION B. REQUIREMENTS 3.
 3. The president-elect shall:
 - a. Have been an active member for at least ___ years.
 - b. Have held elected region officer or served as chairman of a region standing committee.
7. (p. 3) ARTICLE V. SECTION B. 7.
 7. The secretary-treasurer (optional) shall: .
 - a. Have been an active member for at least ___ years.
- 8.* (p. 5) ARTICLE V. SECTION G. VACANCIES.

A vacancy in the office of president shall be filled by the president-elect. A president-elect shall then be elected by a two-third (2/3) vote of the region board, without the automatic right of succession to the presidency. At the following region conference a president shall be elected. Other vacancies shall be filled by a two-thirds (2/3) vote of the region board.
9. (p. 6) ARTICLE V. SECTION H. 6.
 2. The president-elect shall:
 - a. Assist the president.
 - b. In the absence or disability of the president, perform the duties of the president.
 - c. Perform such other duties as may be required.
10. (p. 7) ARTICLE V. SECTION H. 6.
 6. The secretary-treasurer (optional) combine 4 & 5 above.
- 11.* (p. 12) ARTICLE X. PARLIAMENTARY AUTHORITY
ROBERT'S RULES OF ORDER NEWLY REVISED, current edition,...

[NOTES] mark *: provisions adopted at the 1991 convention.

mark ___ : mandatory provisions of each level.

日本リージョン ニュース

- ◎ リージョン大会へのITCの公式訪問者がアニタ・ヘンスラーITC会長と決まりました。
- ◎ 10周年記念事業委員会(PREM) 委員長:高柳恭子(名古屋)、副委員長:江藤万里子(関西)、委員:星野佐登(次期会長)、鶴飼恵津子(会員委員長)、リージョン編集、増設、プログラム・教育、広報各委員会
- ◎ ライティング・コンテスト委員会 委員:近藤みほ子(葵)追加任命
- ◎ ITC世界大会は、1992年7月8~22日 テキサス州サンアントニオにおいてひらかれます。
- ◎ リージョン大会 表彰:従来通りです。

10周年記念事業委員会

Tenth Anniversary Events Committee

リージョン設立10周年記念事業委員長 高柳 恭子

今期日本リージョン短期目標の一環として、リージョン設立10周年を機にビデオ作成と沿革史の編纂を課題としております。ビデオはPR及びオリエンテーションに短時間でITCを理解していただけるものとして今後7、8年使用出来るよう準備を進め、又沿革史の方はリージョン設立10年の記録のみに留まらず、日本に於けるITCの沿革史として記録を今後に残そうと資料の収集に取り組んでおります。委員会は編集・増設・会員・プログラム・広報の方々が力を合せて活動しています。この為の写真・資料等の御提供を各カウンスルを通じお願い申し上げます、御協力戴いております事を心より感謝申し上げます。日本にITCが出来て今年で43年になります。今この時、皆様方に40年の歴史を1冊にまとめた本を是非お手元に置いて頂きたい。そして、日本のITCの足跡を歴史的記録として残す為、皆様方の御賛同と御援助が得られますことを切に希っております。

増設委員会

Extension Committee

増設委員長 泉 和子

今期は無理をしない質の高い増設を念頭に活動を続けておりますが、現在下記の場所に増設の可能性が出て参りました。そこで会員皆様方の協力を得て又出来るだけ多くの伝手を使わせて頂いて着手してゆく方法が堅実と考ますので、下記の地にお知り合いやお友達がいらっしゃるITCに少しでも興味がおありのようでしたら、お一人でも多くご紹介頂きたいと思ひ、会報の貴重な紙面をお借りいたします。又現在着手しようとしている場所以外でも、増設に適している場所があれば具体的にお知らせ下さい。さて此の適している場所と申しましても、増設活動のもう一面の問題は増設にかかる費用です。現在カウンスル所在地より遠方で増設活動を開始すると、交通費や宿泊費に多額の費用がかかります。時間と労力では何とか克服出来ても、他の点を考ますと遠方での増設が難しい訳です。しかしそこ迄無理をしてクラブを増やさなくてもよいという考方も分かりますが、やはり出来れば、全国に平均してクラブを増やすことは増設をしていく上での当然の考え方でしょう。もっとも旅費等にかかった経費の中のほんの一部はITC本部より援助がありますが、日本の現状に値する額ではありません。何かよい歳入財源でもないものかと頭を悩ます現状です。

今年、福山（広島県）と荊谷（愛知県）にそれぞれ1クラブが設立されます。
横浜緑区方面、明石、鳥取、京都、四国高松方面、福岡（希望者があります）
連絡先：078-851-8054 泉 迄。

広報委員長 堀江 祐子

去る11月8日に開かれましたCMTにおきまして各カウンスルの広報委員長と共に前期に発行されました“What is ITC?”と「ITCの組織」の2種類のリーフレットの見直しを行い、長沢リージョン広報委員を中心に早急に作り直す事に致しましたので、この会報が皆様のお手元に届く頃には新しいリーフレットが既に出来上がっていることと存じます。

朗読研修グループの報告も今期は広報委員会が担当し、その活動報告を年2回リージョン役員会に提出することになりました。既に、各研修グループの第1回報告を受けております。

各カウンスルの広報委員会は夫々の地域の特色を生かされ、増設委員会や会員委員会と協力しながら積極的に活動されています。CMTでお互いの活動状況や問題点などを話し合うことができ、その点からも有意義でした。リージョン広報委員会はカウンスル広報活動の良き仲立ちの役目を果たすべく、今後も更に努力していきたいと願っております。



話し方教室の試み そのII

広報委員 宇都宮 鏡子(九州クラブ)

昨年度のリージョン会報に、地域の広報活動として、「話し方教室の試み」を掲載させていただきましたが、今年度は公民館で、新しい形で講座をもちましたので、前回と合わせて追加の報告をしたいと思います。ご参考になれば幸いです。

	日 時	回数	講 師	会 場
1回目	'88, 5月~7月	6回	九州クラブ・桑原氏(NHK TOSアナウンサー)	サザンクロス
2回目	'89, 4月~'90 3月	20回	九州クラブ	"
3回目	'90, 5月~7月	5回	"	"
4回目	'91, 5月~7月	5回	"	"
5回目	'91, 9月	2回	"	婦人会館

◎ 今年度の講座は

- 別府市の婦人会館で「若い女性のセミナー講座」の一環として、2回講座をもちました。医学・礼法・料理などを内容にもりこんで、働く女性を対象に夜6時~8時の時間帯で行われました。
- 前回までは熟年層の主婦を対象にしましたが、今回は新しい試みであるため、どの様なニーズがあるのかを推察して、内容を検討するのが難しく苦勞でした。
- ITCで学んだことを地域に役立てることは、有意義であり自己啓発にもなっています。
- 受講生の中から数名が会員になりました。またこれが5年間も続いたことは予想もしなかったことです。

◎ 次年度は熟年層のセミナーの講座依頼がきていることを、合わせて報告いたします。

指 名 委 員 会

Nominating Committee

指名委員長 須 知 繁 子

指名委員会から各クラブへの通知と要請は、昨年11月送付のリージョンメールに載っておりますので、ご存じのことと思います。

今期のリージョン大会は、1992年5月26、27日大阪に於いて開催されます。この大会では次期役員並びに指名委員の選挙が行われますが、各クラブは候補者を選挙の90日前、即ち2月26日迄にリージョン指名委員会へ提出することになっております。

クラブは有能な会員が、リージョンで活躍できるよう候補者をお送り下さい。また候補者として推薦された会員は、自己啓発の実践のチャンスとして、積極的に推薦を受けていただきたいと思っております。

会員の自覚と熱意、ご協力を心から期待いたしております。

なお、役員並びに指名委員の資格につきましては、紙面の制約上、省略いたしますので、リージョン会則及び、昨年11月送付のリージョンメールをお読み下さい。

I T C 基金委員会

ITC Endowment Committee

日本リージョン I T C 基金委員長 江 藤 万里子

毎年、皆様からご協力いただいております I T C 基金は、1968年に設定され、教育設備、教育備品、新しいマニュアル制作及び I T C 本部建物のために使われております。

以上のことをご理解いただき、本年度も I T C 基金へのご協力をお願い申し上げます。

1. 昨年と同じく会員1名につき6ドル(あくまで強制でなく目安として)のご寄付をお願いいたします。 ☆クラブ名明記 1ドル×(その時のドル換算)
2. 創立者インナーサークルに入ってくださいの方は、100ドルを寄付されますと、七宝のピンと表彰状が贈られます。 ☆クラブ名、寄付者名明記、寄付金にそえて
3. その他
故人の追悼のためや、名誉を受けたり表彰されたことに対する記念のためなど、自由なご寄付も受けつけております。 ☆クラブ名、寄付者名明記、寄付金にそえて

以上、第3回カウンスル例会の際、又はそれまでに各カウンスルの I T C 基金委員にお渡し下さい。

出版委員長 村上令子

教育資料を作成するにあたっては、まず、日本の I T C でどの様な資料が必要かを事務局で検討し、選択の後、役員会の承認を得て作成いたします。

1. I T C 本部から原本を取り寄せます。
2. 翻訳部で翻訳します。
3. 出版部は翻訳されたものと、原本とを照合しながら、わかりやすい文章・ I T C 用語に準じた言葉・レイアウト・文字の大小・配列などを検討します。
4. その内容をよく把握した上で、文章用語に関しては、文化庁発刊の「公用文の書き表し方基準」朝日新聞社発刊「朝日新聞の用語の手引き」を校正の参考にします。
5. 印刷業者に見積もりを立ててもらいます。出版の予算額を考慮し、部数、価格を見積もります。
6. 原稿のゲラ刷りができると、出版委員会で、誤字、ミスプリント、欠落している語句などをチェックし、製本となって納入するまでを監督します。

今年度、新しく出版される資料は11あり、既に出版済みの資料に「クラブを設立しましょう」があります。その他は目下翻訳中で、すべて今年の5月末までに出来上がる予定です。

Reiko Murakami, Publication Committee Chairman

In making educational materials we, Japan region office, discuss what sort of materials we need in ITC Japan first. Choosing some, and after obtaining region board's approval, we start making them.

1. We order original texts from ITC headquarters.
2. Our translation committee translates them.
3. Our publication committee discusses the sentences (to make easy to understand), words (to follow the ITC language), layout, the size of letters, arrangement, and so on, under checking both original texts and translations.
4. Grasping the contents firmly, we check wordings making references to "Koyobun no kakiarawashikata kijun" (The standard of how to write official writings) published by the Agency of Cultural Affairs, and "Asahi Shimbun no yogo no tebiki" (The manual of Asahi Newspaper wordings) by Asahi Newspaper Office.
5. We ask the printer to make an estimate. We estimate the price and the number of copies in consideration of the publication budget.
6. Publication committee reads the printer's proofs and corrects the errors. We superintend till the material books are bound and supplied.

We plan to publish eleven new materials during this term. We have published "Let's Organize an ITC Club manual" already, and others are all on the step of translation and are going to be supplied by the end of May.

マスター マニュアル 近日発刊!!

充実した200ページの2色刷り内容
原本同様の美しい表装 ご期待下さい

1. 常任委員会

世界の28リージョンのうち18リージョンの会則が手に入ったので、私たちのクラブは特別委員会を組み比較検討を行いました。会則から読み取れるそれぞれのリージョンの工夫を、常任委員会を通して紹介いたしましょう。2つ以上のリージョンで同じ委員会が設置されている場合は()にその数を示します。

18のリージョンのなかには、表彰審査(4)、クラブサポート、資格確認(2)、大会準備-秋期トレーニング、会報編集(3)、基金(9)、創立記念日、歴史(7)・イヤーズブック、PREMP 儀典(3)、出版、リージョンディベート、特別プロジェクト・長期計画、翻訳、資金調達(3)、などの常任委員会を設置して運営上の工夫をしているリージョンがあります。

表彰審査は、リージョン内の賞の設定から該当者の表彰までの過程に責任をもちます。

クラブサポートは、おもに小人数のクラブに対し会員の派遣などの協力をするようにカウンスルを指導します。

基金(9)は、役員会の承認のもとにITC基金増強に積極的な企画をもって協力(5)するものと、他方(4)は会員に協力を促し、そのうち終身会員になることも合わせて奨励(3)します。

創立記念日委員会は、広報委員会に属し、この委員会で創立記念日の活動を企画します。

歴史(7)は、公式記録を残す(6)と、会長の「思い出集」を編集(1)します。また、イヤーズブック委員会は、その年度のクラブ・カウンスル・リージョンの情報及びディビジョン以下の役員の氏名・住所・電話番号を集録したイヤーズブックを編纂し、ITC以下それぞれのレベルに所定の冊数を送付し、希望者に販売します。

出版(オーストラリア)は、ITCの水準に達している資料を、本部の承認後出版物として準備し、リージョン内で配布あるいは販売します。

リージョンディベートは、2年の期間でクラブレベルから始まりリージョンレベルで決勝となるディベート大会を企画進行します。

資金調達(3)は、会費やリージョン大会登録費以外に資金を調達する方法を年度初めから編み出し、実行します。

もう少し詳しくユニークな活動を紹介します。

表彰審査は、クラブとカウンスルに表彰の対象と基準を提示し、クラブからの推薦/参加を受け付け、その中から審査して該当者を選び、リージョン会長とともに確認する委員会です。審査方法は表彰の種類によって異なるようです。表彰には、年間最優秀クラブ、年間最優秀会員、最多増設カウンスル、広報、クラブ会員数、スピーチコンテスト(英語の部・母国語の部)、ニュースレター賞などが上げられます。

リージョンディベートは、リージョン及びカウンスルの議会法規役員がカウンスル及びリージョンレベルのディベートを行うの委員会(複数)を構成し、リージョンが定めるクラブ勝ち抜きディベート規則にしたがって2年間にわたってリージョン大会での決勝戦までを執り行うというものです。

同じ名称の委員会でも、任務がリージョンによって異なっていることも分かりました。

例えば予算・財務は、次年度の予算を作り大会の数週間前に提出し(7)、大会で予算案を採択するリージョン(1)、通常会計の予算とともに大会の予算を作成するリージョン(3)もあります。また、会員委員会にも興味深い点が二、三あります。この委員会を設置していないリージョン(3)のうち1つは第二副会長の任務として「会員委員会の任務」と同じ文が明記されていました。また標準会則とは異なる任務を規定しているリージョン(1)がありました。一方、会計は会員の動きが把握できるため、できればリージョン会計が会員委員会の委員長を務めるべきだとリージョン方針に明記しているリージョン(1)もありました。

プログラム/教育では、大会のプログラム、CMT、カウンスルのプログラム・教育の支援、教育的資料の提供あるいは編集と任務に多様性がありました。

広報においてもリージョンの活動を新聞・ラジオ・テレビを通じて広報すること、あるいはITC会誌への掲載を申し込むよう積極的に働きかけることを規定しているリージョンがありました。

世界のそれぞれのリージョンの活動を特徴づける委員会を簡単に紹介しました。次の機会では他の興味深い活動を紹介するつもりでいます。

イースト神戸クラブ

Research on Bylaws of Regions of ITC around the World

After studying bylaws of 18 regions, the Bylaws Research Special Committee of our Club introduces to you standing committees of some regions. Numbers in () show number of regions which have the committee by the same name, such as Award (4), Club Support, Credential (2), Conference Coordinating-Fall Training, Endowment (9), Editor, Founder's Day, History (7) · Year Book, PREMP, Protocol (3), Publication, Regional Debate, Special Project · Long Range Planning, Translation, Ways & Means (3).

AWARD (4) to be responsible for awards such as contests, rules, and judgment.

CLUB SUPPORT to assist low membership clubs through council.

ENDOWMENT FUND (9) to plan to raise funds (5), to encourage members to cooperate (4) and besides encourage members to obtain life-membership.

FOUNDER'S DAY to arrange activities for the founder's day as a part of public relations committee.

HISTORY (7) to compile official record (6), and to make scrap book for the president. YEAR BOOK to compile necessary information of the region and distribute as requested.

PUBLICATION (Australia) to prepare all materials of required standard of ITC to distribute and sell within the region after approval by ITC.

REGIONAL DEBATE to organize inter-council and regional level of debate over a two-year period.

WAYS & MEANS (3) to conduct appropriate ways and means projects each term.

Further information on some unique activities.

AWARD committee sends out criteria for awards to clubs and councils and accepts nominations and entries, marking the entries for trophies awarded and verify results with region president. The methods of marking vary according to the categories. Categories of awards are Club of the year, Member of the Year, Public Relations, Council Extension, Club Membership Award, Speech Contest Winner (English-Native Language), Newsletter, and so on.

REGIONAL DEBATE committees are formed by region and council parliamentarians to organize inter-council and regional level of debate with the final to be held at region conference over a two-year period according to regional inter-club knockout debating rules.

There are a few committees with different duties under the same name.

BUDGET & FINANCE Committee which submits budget of ensuing year before the conference (7), and then gets it adopted at the conference (1), or prepares the conference budget as well as region budget (3).

MEMBERSHIP Committee doesn't exist in 3 Regions, and one of them includes the duties of membership committee in the duties of 2nd Vice President. Membership committee of one Region has different duties from the ones in the standard bylaws. One region states that the "Membership Chairman should be the Treasurer thus enabling a complete membership record to be compiled" in its policies.

Duties of PROGRAM/EDUCATION Committee vary from arranging conference program and education and/or CMT, assisting program and education of councils, compiling and supplying educational materials.

PUBLIC RELATIONS Committee in one Region includes the duties to handle press, radio, and television relations for Region activities and also to forward articles on Region activities to the Editor of the ITC magazine.

Introduction of more interesting activities will follow in the next issue. (For further information, contact East Kobe Club.)

Congratulations!



三田クラブからのご挨拶

三田クラブ会長 曾山 綾子

去る11月15日、三田市民会館に三田市長はじめ三田の御来賓の皆様、またITCからは役員の皆様はじめ先輩クラブの方々が多数、遠路をおこし下さいまして無事にチャーター式典を終えることができました。秋の穏やかな日でした。皆様と最後に歌った「秋の夕日にてる山もみじ…」の歌声が耳に残っています。私共は前日の午後から夜にかけて、各係ごとに会場の準備をしました。

メンバーは、にわかには知りあった者同志ですし、式典を手がけることはだれにとっても初めてのことで試行錯誤の連続でした。式典が終了した時、皆で一緒に何かを創ることはモザイク画をつくることに似ていますね…と話合いました。

当日は三田市民会館で「式典」のモザイク画をつくりました。全員で一生懸命作成しました。さあこれから私達は、三田のキャンパスにどんなモザイク画を創っていくのでしょうか。だれもが自分のカラーを出して、しかも全体として調和のとれた作品をつくっていきたいと思います。

どうぞ皆様、これからも御指導くださいますようお願い致します。

喜びの団体表彰



カウンスルNo.1 広報委員長 横井 俊子

日本リージョンカウンスルNo.1は12月5日財団法人愛知県国際交流協会（会長愛知県知事鈴木礼治）より国際交流推進功労者の団体表彰をうけました。第18期No.1 広報委員長高柳恭子さんの推挙により、昨年度会長豊島知子さんの所在地愛知県一宮市へ申請され、一宮市の推薦を得て表彰の運びとなりました。日頃私達会員が地道に学び家庭、地域社会、日本や世界で行っております実績が認められこんなうれしいことはありません。

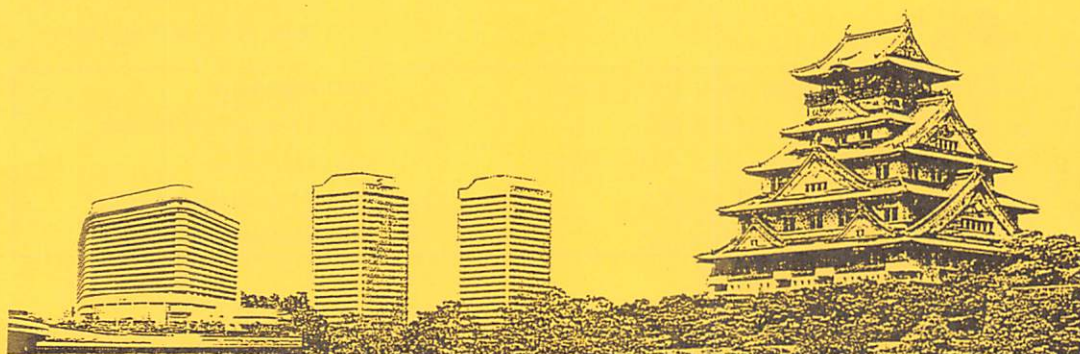
豊島さんは、「毎回例会で会員がしておりますITC宣誓の……よりすぐれた意思の伝達を通じて世界中の相互理解促進を願い、指導力の養成と話し方の向上に積極的に努力すること……こそ国際交流の原点であると思います。今、世界の人々が広い視野で物事をとらえ、コミュニケーションによって解決しようとする方向に向かっていますが、ITCにおいては半世紀以上も前にその重要性を提唱し、組織的に学び習得することの大切さを唱えました。それを考えると目を見張る思いが致します。」と述べておられます。

国や文化、教育や人生のバックグラウンドなどの異なる人々と仲よくやって行くには、沈黙も態度も言葉以上に大切です。表彰を機会に新たな気持ちで国際交流のありかたを考えたいと思います。

第10回 日本リージョン大会

「大阪」 1992年5月26日 - 27日

テーマ 明日をあなたに



Japan Region 10th Annual Conference

大会コーディネーター 石本美知子

新しい年を迎え、I T Cメンバーの皆様にはそれぞれ新たな抱負に胸をふくらませていらっしゃるものと存じます。

I T Cにとって年に一度の大きなイベントでありますリージョン大会を約4ヶ月後に控え、私も緊張と期待に胸をふくらませております。

今期の大会はリージョン会報第1号でご案内申し上げましたように、日本リージョン設立10周年の記念大会でもありますので大阪の未来都市ビジネスパークに位置するホテルニューオータニ大阪で華やかに開催いたします。

大会準備委員会ではご参加いただいたメンバーの方全員に有意義な二日間を体験していただき、いつまでも心に残る大会となりますよう一心をこめて計画を進めております。

大会テーマも、「明日をあなたに」と決まりました。

21世紀を思わせる第三次元の世界のようなきらびやかな会場で繰り広げられる、さまざまなI T Cプログラムのなかに、あなたはきっと「あなた自身の明日」を発見されることでしょう。

会員の皆様のお一人でも多いご参加を、私達カウンスルNo.5一同、楽しみにお待ちしております。

本誌には、第10回リージョン大会関係の記事として「登録」「食事」「宿泊」の申し込み、「観光案内」そして「大会プログラム予定表」「ワークショップ一覧表」が掲載されています。

よくお読みいただいておりますようお願いいたします。登録及び食事の予約申込書と申込金、宿泊の予約、食事券はクラブの会計まで、ワークショップ券はクラブのプログラム委員長までお申し込み下さい。

各クラブの会計、プログラム委員長はお手数ですが全部をまとめた上、それぞれの送り先へ3月末日までにお申し込み下さい。

*大会会場費その他の高騰にとまねない、やむをえず登録費を6,500円にさせていただきます。これは大会剰余金の補助を得てこの額におさめることができました。

第10回日本リージョン大会プログラム予定表 Japan Region 10th Annual Conference Program Plan

ホテル ニューオータニ大阪
Hotel, The New Otani, Osaka

5月25日(月) May 25 (Mon.)

9:45～10:00	RMT登録受付(RMT会場前)	RMT Registration
10:00～12:00	リージョン運営研修会	Region Management Training
12:20～12:50	CMT登録受付(CMT会場前)	CMT Registration
13:00～16:00	カウンスル運営研修会	Council Management Training
16:15～18:15	リージョン運営研修会	Region Management Training

5月26日(火) May 26 (Tues.)

8:30～9:45	登録受付	Registration
9:00～9:45	派遣員への説明	Briefing for Delegates
10:00～	開会式	Opening Ceremony
10:40～	ビジネス ITCインフォメーション	Business, ITC Information
12:00～13:00	昼食 選挙(派遣員のみ)	Luncheon Election (Delegates only)
13:10～14:30	スピーチコンテスト(英語)	Speech Contest (English)
～14:40	選挙結果発表	Election Report
15:00～16:30	教育セッション A) 外部講師 3部門(内講演1) B) 会員リーダー 5部門(内研究発表1)	Education Session A) 3 Workshops (Guests) B) 5 Workshops (Members)
17:00～17:20	晩餐会 受付	Banquet Registration
17:30～ ～20:50	10周年記念式典、晩餐会 役員就任式、余興	10th Anniversary, Banquet Installation, Entertainment

5月27日(水) May 27 (Wed.)

8:45～9:05	登録受付	Registration
9:10～10:30	ビジネス	Business
10:50～12:20	教育セッション C) 外部講師 講演 1 D) 会員リーダー 6部門(公式訪問役員による特別ワークショップ他)	Education Session C) 1 Lecture (Guest) D) 6 Workshops (Members)
12:30～13:30	昼食	Luncheon
14:00～15:50	スピーチコンテスト(日本語)	Speech Contest (Japanese)
15:50～	報告、表彰 クロージングソート	Announcements, Awards Closing Thought
16:30	閉会	Adjournment

注 時間や内容に多少の変更があるかも知れません。また審議事項の多少により別途ビジネス審議の時間を入れる場合は、会報3号でお知らせいたします。

Region Conference—Workshop

May 26, 1992 (Tues.)

[A-1]	TV Inside Story Mr. Takanobu Fujita NHK Commentator	Dramatically Changing World Today. How TV has portrayed the world scene. Frontline report from the TV journalism.
[A-2]	For Better Communication Mr. Michiyuki Kinoshita Dale Carnegie Course Instructor	Many of you may have the experience that good or bad relationship with others will depend upon the way of speaking. Through our workshop, we would like to study how we can make more understandable and friendly speech.
[A-3]	Discovering the Colors that Match Your Personality Ms. Keiko Takahashi Image Consultant	Do you know which color is best to make you more beautiful? Do you know the best color for your complexion? If you are unable to get these simple points, then, we should study together.
[B-1]	ITC Treasurer House Masako Araki (Nagoya)	Open up the ITC Treasurer House abundant in information and ideas, and let's discover ways of using ITC educational and training materials.
[B-2]	The Use of a Microphone Yuko Hayata (Miyako)	At business meetings, ceremonial services and similar occasions, on a small or large scale, we are always required to use a microphone to have better communications.
[B-3]	Basic Knowledge of the Parliamentary Law Minako Nakamura (Kyushu)	We study the parliamentary law at the regular club meeting. Shouldn't we learn how to amend bylaws and standing rules?
[B-4]	Secretarial Arts —Filing Systems— Masako Takimoto (Umeda)	The more active you are, the more name cards, documents, letters etc. you will receive. A study on the Filing Systems will give you a key to how you can be more practical with them.
[B-5]	Region Around the World Hiroko Fujimoto (East Kobe)	Studying the bylaws and standing rules of regions around the world, we found special ITC activities in the various regions.

May 27, 1992 (Wed.)

[C]	Various Topics on Bunraku Mr. Sumidayu Takemoto Ningyo-Jyoruri-Tayu (Human National Treasure)	We will be able to hear of his interesting experiences, for example, a lot of talks on stage rehearsal, Gidayu, London performance etc. He has come to the conclusion that humanity is the most important aspect of the arts.
[D-1]	The ABC's of Decision Making Anita L. Henzler ITC President	This session offers guidelines for problem identification and the anatomy of decision making, including study exercises.

大会ワークショップ一覧表

1992年5月26日(火) 15:00~16:30

[A-1] 講演	テレビうらばなし 藤田太寅様 NHK解説委員 「経済マガジン」キャスター	21世紀を目前に世界が激動、テレビはどう伝えたか、伝えるか。報道の第一線にある立場から、失敗談や手柄ばなしやら、画面のうらのことも含めてオハナシしましょう。
[A-2]	より良いコミュニケーションのために 木下道之様 ブリジストンスポーツ関西販売(株)社長 デール・カーネギー・コース・インストラクター	話の仕方によって人間関係がよくもなり、悪くもなったという経験をされた方は多いと思います。相手にわかりやすく伝え、好感をもたれるスピーチをするにはどうすればよいか、実践を通じて学びましょう。
[A-3]	あなたを輝かせる色に出会う 高橋佳子様 イメージ・コンサルタント	あなたをより美しく輝かせる色を知っていますか？ あなたの肌の色に似合う口紅の色を知っていますか？ あなたらしさを表現できる服のデザインを知っていますか？ お迷いの方、私とご一緒に考えてみませんか
[B-1]	I T C の 宝 庫 新木昌子(名古屋)	豊富なアイデアが詰まっている I T C 宝庫を開いて I T C 教育及び訓練資料の独創的利用法を探索しましょう。
[B-2]	マイクの上手な使い方 相手に伝えるスピーチのために 早田祐子(都)	今やビジネスやセレモニーなど規模の大小を問わずコミュニケーションの場面には、マイクを使った、より良く伝えるスピーチが要求されています。マイクを使う大切なポイントをマスターいたしましょう。
[B-3]	身近な議事法 一初級一 中村美奈子(九州)	クラブ例会での議事法のノウハウを学びます。会則や常規の修正をするには？
[B-4]	文書の整理 ファイリングのいろいろ 滝本政子(梅田)	名刺、手紙、年賀状、I T C 関係の書類など膨大な量の書類に対処するための実用的な工夫をご一緒に考えたいと思います。
[B-5] 研究発表	今、世界のリージョンでは 藤本博子(イースト神戸)	世界のリージョンから集めた会則・常規の中に、違った条件のもとに組織したそれぞれのリージョンの興味深い I T C 活動を読み取りました。

1992年5月27日(水) 10:50~12:20

[C] 講演	文楽よもやま話 竹本住大夫様 人形浄瑠璃文楽座・大夫 一人間国宝	稽古のこと、義大夫のこと、ロンドン公演などを通して、伝統芸術を守り育てて来られたお話をさせていただきます。「芸術に最も大切なのは人間性」とのこと。きっと興味深いお話が伺えるでしょう。
[D-1]	意志決定の A B C (日・英) アニタ・L・ヘンスラー I T C 国際会長	何かを決定する前には幾つかの条件を満たさなければなりません。もし決定したならそれをどのように行えばよいでしょう。実践を交えながら、問題点と意志決定の分析などをお教えいたしましょう。

[D-2]	ディベートっておもしろい 奥田小夜子(錦)	プログラムとして面白くて、ためになるディベートについて、タイトルの選び方、論理の組立て、資料集め等を、モデルディベート付きで勉強したいと思います。
[D-3]	らくらくスピーチ攻略法 福本弘子(奈良)	らくらくとスピーチができるようになりたい。 楽しみながら話せるようになりたい。 その秘訣を探してみませんか。
[D-4]	誰にでも本が出せます 中村祐子(梅田)	誰でも一生に一冊は本が書けるといわれています。 ではどのようにしたら本を出版できるでしょうか。 皆さまとご一緒に考えてみたいと思います。私の経験もお話します。
[D-5]	会計と会計監査 簿記会計の基本を理解して 蓬萊幸子(西宮)	会計監査の手続実務の諸事項と、監査を簡潔に受けるための会計の実務処理と、記帳の仕方を研究しましょう。
[D-6]	今、なぜ議事法？ 小谷貞子(京都)	なぜ？ どうして？ とくだわりながら、遂には議事法と仲よくなる……。そんな方法を考えてみませんか。

May 27, 1992 (Wed.)

[D-2]	Debate is Interesting Sayoko Okuda (Nishiki)	In an interesting and informative debate program, how should we decide the title, establish contention, gather supporting materials etc.? Let's learn them through a model debate.
[D-3]	The Keys to Successful Speech-making Hiroko Fukumoto (Nara)	Do you wish to enjoy making speeches in comfort? Let's search together for the keys to success.
[D-4]	You can Publish a Book Yuko Nakamura (Umeda)	You can write at least one book in your life. Let's discuss together how we can publish books. I will talk about my experience.
[D-5]	Accounting and Audit Sachiko Horai (Nishinomiya)	To understand a basic financial report, one should study general matters of audit and its procedures, simple disposal of accounts, and how to make an entry.
[D-6]	Now, Why Parliamentary Law? Sadako Kotani (Kyoto)	Tenaciously sticking to the "why" and "how", we have finally found the method of dealing with the parliamentary law.... Shouldn't we study such a method?

第一副会長 木下 あつ子

この原稿を書いていますのが、11月中旬。リージョンプログラム・教育委員会では大会のワークショップが決定し、日程の割り振りもようやく決まりました。ITCでは、誰でも、いつでも、ITCの訓練を受ける機会が与えられています。今期、私はプログラム・教育委員会のメンバーに助けられてその素晴らしさを人一倍味あわせていただいています。

さて、大会プログラムにつきまして、今回は第10回大会のことでもあり、委員会ではこの際過去10年間のプログラムを調べ、ワークショップ一覧表を作成して検討いたしました。そして、リクエストのあるもの、新会員向きのものは再度組み入れ、ワークショップの数も増やしました。

リーダーは立派な方たちばかりです。きっと皆様にご満足いただけることと信じています。プログラム委員一同も最善を尽くして準備し、お一人でも多くのご出席を心からお待ち申し上げます。

ワークショップ申込み及び変更・取消の要領

申込みについて

会報のカラーワークショップ券に第1希望、第2希望、その他必要事項を記入の上、切り取ってクラブのプログラム委員長へ提出して下さい。（控として一覧表にしるしを付けておかれることをお勧めします。この券は大会当日その儘キットに入りお手元に届きます。）

できるだけ第1希望に出たいと思いますが、人数の都合でご希望に添えない場合は何卒ご了承願います。

プログラム委員長へお願い 集ったワークショップ券はクラブでまとめて、期日までに下記宛にお送り下さい。

変更・取消について

止むを得ず、変更または取消をされるときは葉書を使用し、右のように記入してお届け下さい。（間違いを防ぐため電話はお避け下さい。）

[記入例]

ハガキ _____ 月 _____ 日 大会ワークショップ変更（取消）届 カウンシル名 _____ クラブ名 _____ 氏名 _____ [ワークショップ名]→[ワークショップ名] 理由 _____

締切日：3月31日

宛先：木下 あつ子（第一副会長）

〒545 大阪市阿倍野区橋本町3-20

FAX 06-656-0502

26日

ワークショップ券

15:00~16:30

会

第1希望〔 〕

員

第2希望〔 〕

カウンスルNo. () クラブ名

会員氏名

26日

ワークショップ券

15:00~16:30

ゲ
ス
ト

第1希望〔 〕

第2希望〔 〕

ゲスト名

(紹介者名

27日

ワークショップ券

10:50~12:20

会

第1希望〔 〕

員

第2希望〔 〕

カウンスルNo. () クラブ名

会員氏名

27日

ワークショップ券

10:50~12:20

ゲ
ス
ト

第1希望〔 〕

第2希望〔 〕

ゲスト名

(紹介者名

26th

Workshop Ticket

15:00~16:30

Member

1st selection []

2nd selection []

Council No. () Club

Name

26th

Workshop Ticket

15:00~16:30

Guest

1st selection []

2nd selection []

Name

(Introduced by

27th

Workshop Ticket

10:50~12:20

Member

1st selection []

2nd selection []

Council No. () Club

Name

27th

Workshop Ticket

10:50~12:20

Guest

1st selection []

2nd selection []

Name

(Introduced by

第10回日本リージョン大会準備委員会 [カウンシルNo.5]

Japan Region Annual Conference Committee

大会コーディネーター 石本 美知子 (大阪) ホステスカウンシル会長 米田 隼子 (北大阪)
 コ・コーディネーター 坂口 正子 (大阪)
 豊川 三千代 (城北)

委員会名	委員 (クラブ)	委員会名	委員 (クラブ)	委員会名	委員 (クラブ)
会計監査	*リージョン 会計監査委員会	名札・リボン	*田中 安子(南大阪) 福西 文子(大阪) 鈴木 宏美(北大阪) 人見 秀子(南大阪)	インフォ メーション	*林 恵子(梅田) 花崎 知子(梅田) 栗尾 宣子(梅田) 西田多栄子(梅田) 瀧本 政子(梅田) 鞠川永津子(梅田)
大会会計	*兼久 幸枝(城北) 木崎 和美(城北)		儀 典		*坂口 正子(大阪) 石倉 伊智(大阪) 吉田 和子(北大阪) 道廣 裕子(城北) 遠藤美与子(堺東) 椎名 真子(堺東)
登 録	*小谷 幸江(千里) 橋本 怜子(千里) 永田 昌子(千里)	接 待		*入江 笑子(大阪) 藤村 泰子(大阪) 石田 寿子(大阪) 大谷 富子(大阪) 大家美枝子(大阪) 井戸端律子(北大阪) 安藤 雅恵(豊中) 藤井 和子(豊中) 橋本 頌子(南大阪) 村上 芳子(帝塚山) 武井美保子(帝塚山)	写 真
登録会計	*郡田伊久子(千里) 瀬戸口道子(千里)		食 事	ホ ス ピ タリティ (本部室)	
宿 泊	*柏原 春代(城北) 吉本きよ子(城北)	広 報			*早川 住江(大阪) 藤戸 敬子(大阪) 菅 佳子(北大阪) 宮内 靖子(豊中) 東口 光子(南大阪) 芝野 宣子(南大阪) 伊勢木和子(城北)
キ ャ ッ ト	村上 姚子(南大阪) 秋山 季代(南大阪) 小泉 桂子(南大阪) 松田 照子(南大阪) 下村 一支(南大阪)		VIP接待	*浅井 嘉子(梅田) 中島美緒子(梅田) 高橋 淑恵(梅田)	エンター テイメント
プログラム プリント	*リージョン プログラム委員会	会 場 ・ 備 品		*森田 慶子(大阪) 松崎 智子(北大阪) 坂田美年子(梅田) 稲次 美子(堺東) 坂本 英子(堺東)	
企画・デコ レーション	*門奈 具子(大阪) 住田喜久子(大阪) 牧 吉子(千里) 浦濱 恭子(千里) 片岡 陽子(帝塚山) 野口 孝子(帝塚山)				

*大会会計監査は本来の形に戻り、リージョン会計監査がこれを行います。

日本リージョン大会登録及び食事予約申込書 Registration & Meal Reservation Form

登録費

日付のところに○印を入れて下さい。

フリガナ			ゲ ス ト	登録費 2,000円	
会 員 名			ゲ ス ト 氏 名	26日	27日
カウンスル	No.	ク ラ ブ			
現 役 職 名					
登録費	6,500 円	欠席会員協力金	1,000 円		
	円		円	名	円
合 計				円	

役職兼任の場合は上部レベルを記入して下さい。

欠席会員協力金は2月1日以降の入会者は半額です。

食事予約申込

フリガナ			カウンスルNo.
会 員 名			ク ラ ブ 名
ゲ ス ト 名			
5 月 26 日	昼	食	4,100 円 ×
	晩	餐 会	10,000 円 ×
5 月 27 日	昼	食	4,100 円 ×
合 計			円
登録費及び食事代 総合計			円

ホテル内にもレストラン・喫茶等も多少ありますのでお役に当たっていない方は、ご利用下さっても結構です。(時間割は大会プログラム予定表をご覧ください。)

☆この紙面に必要事項を記入して、コピーしたもの ……………①

食事券に必要事項を記入して切り離したもの ……………②

上記①、②にお金を添えて、クラブ会計にお申込み下さい。

☆申込締切日：1992年3月31日。5月10日以降の取り消しは返金できません。

☆申込後の変更は、必ずクラブ会計を通して下さい。クラブ会計はクラブ名と氏名を記入の上、葉書で登録委員長にお知らせ下さい。

☆銀行振込みにはクラブ名、クラブ会計名を必ず記入して下さい。

☆銀行振込み費用は各クラブで負担して下さい。

登録委員長 小谷 幸江 (千里) ☎ 06-387-2038

登録会計 郡田伊久子 (千里) ☎ 06-835-1941

食事委員長 段 紅子 (大阪) ☎ 06-632-0521

申込書送り先：小谷 幸江 〒564 吹田市岸部中3-19-11

送 金 先：三和銀行千里中央支店 普通預金 口座No.3770450
名称 ITC日本リージョン登録会計

ホテル宿泊予約申込書

Hotel Reservation Form

大阪での宿泊についての手続きは、宿泊委員会でお世話いたします。

今回は下記の三つのホテルを使用いたします。

ホテル名	部屋タイプ	料金	備考	
ホテルニューオータニ大阪	シングル	¥ 19,428	税・サ込み	朝食付
〃	ツイン	¥ 14,759 1名分	〃	〃
新 阪 急 ホ テ ル	シングル	¥ 13,500	〃	〃
ホ テ ル 京 阪 京 橋	シングル	¥ 8,900	〃	朝食なし

★ 申込み方法案内

1. 宿泊料金はホテルによって異なりますのでご注意ください。
2. キャンセル料は原則として、一週間前20%、前日及び当日は100%です。
3. お支払いは、各自チェックアウトの時にお支払い下さい。
4. ご希望通りのホテルにお泊まり頂けない場合があるかもしれませんが、ご了承下さい。

ホ テ ル 一 覧

ホテルニューオータニ大阪	〒540	大阪市中央区城見1-4-1	TEL 06-941-1111
		最寄り駅 JR環状線〔大阪城公園駅〕から徒歩3分	
新 阪 急 ホ テ ル	〒530	大阪市北区芝田1-1-35	TEL 06-372-5101
		最寄り駅 阪急電車〔梅田駅〕から2分	
		会場へは JR〔大阪駅〕から環状線〔大阪城公園駅〕まで10分です	
ホ テ ル 京 阪 京 橋	〒534	大阪市都島区東野田町2-1-38	TEL 06-353-0321
		最寄り駅 京阪電車〔京橋駅〕又はJR環状線〔京橋駅〕1分です。	
		会場へは 歩いて10分です。	

宿 泊 申 込 書

1. 会 員 名		5. 希 望 ホ テ ル	
2. ク ラ ブ 名 (大会関係役名)		6. 部 屋 タ イ プ	
3. カ ウ ン ス ル No.		7. 同 室 者 名 (ツイン使用の場合のみ)	
4. 宿 泊 希 望 日	5月24日、25日、26日 宿泊日を○で囲んで下さい		

★ 宿泊申込みは点線以下をコピーし(登録とは別に) クラブでまとめてお送り下さい。

★ 申込み締切日：1992年3月31日厳守

★ 申込書送り先：柏原春代(城北)

〒571 門真市上島町43-28

TEL 0720-81-6149

FAX 0720-85-4455

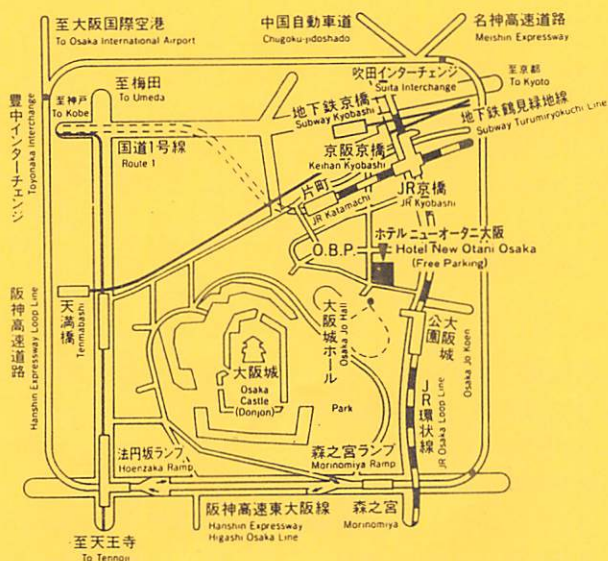
観光・交通案内

Sightseeing & Traffic Guide

[観光ご案内]

水の都、食いだおれの大阪へようこそ!! 大阪らしい見処をピックアップしました。会場の一隅にパンフレットを取り揃えて置きますので御利用下さい。

[交通ご案内]



■新大阪駅から
JR大阪駅 $\xrightarrow{\text{のりかえ}}$ 環状線
大阪城公園下車徒歩3分

■阪急梅田駅から
JR大阪駅環状線乗車

■車でおこしの場合
梅田から約15分(4.5 km)
新大阪から約25分(7.3 km)
ナンバから約20分(6.0 km)

[観光地]

1. 大阪城と水都めぐり 約3時間
大阪城 AM9:00~PM5:00 400円
水都めぐりのみ 約45分 1,600円
2. 海遊館とサンタマリア号で大阪港めぐり
海遊館 約1時間 1,950円
サンタマリア号 約45分 1,200円
3. 東洋陶磁器美術館(月曜休み)
AM9:00~PM5:00 400円

[お問い合わせ先] 柳川 由美子 〒565 豊中市上新田1-24-C301

TEL 06-832-0172

????????????????

Q & A

????????????????

Q：カウンスルよりクラブに対して、カウンスル例会のプログラムについて、自主的に準備し参加することの依頼がありました。カウンスルはプログラムの教育水準を高めるのに役立つプログラムを準備して下さるものと私は思っていましたので、カウンスルのプログラム・教育のあり方についてお教え下さいませ。
(匿名希望)

A：I T Cの会則によりますと、『カウンスル会合は、最低12時間の指導力、運営法、又はコミュニケーションの訓練を含まなければならない』(第14条 F項 1)とあります。

何が良い、何が悪いではなく、何をどの様に取り上げ、そのテクニックを身につけるためには、どんな方法があるかを、プログラムに反映させるための活動をするのがカウンスルのプログラム教育の仕事だと思います。

この様なカウンスルのプログラムに対する疑問や問題については、今までにもよく耳にしました。全てのカウンスルが常にこの様な問題に悩み、努力してこられているのではないのでしょうか。

(リージョン役員会)

会 報 Vo1.10, No 1

下記部分の訂正、おわびを申し上げます。

	誤	正
P. 27 年次大会決算書	歳入総額 15,535,223	→ 15,585,223
P. 33 クラブ一覧表	エンジョン I T C	→ えんじょお〜い I T C
P. "	手をつなげ	→ 手をつなごう
P. 38 カウンスルNo 6例会第3回	7月27日	→ 4月27日
P. 39 クラブ一覧表	想像と活力	→ 創造と活力

編 集 後 記

♡年が改まり、皆様方には新しい計画や、旧年より引き続いてのお仕事の仕上げに意欲を燃やしておられることでしょう。

会報も2号をお目にかけることになりました。読んでいただくためには……と何時もこの大きな課題と、がむしゃらに取り組んでいますが、悪戦苦闘のわりには目新しくもなく、これで良いのかどうか暗中模索というところです。忌憚のない皆様のご意見をお聞かせ下さい。

♡3日も経てば過去、と誰かが言いました。時の話題も時候の挨拶もこの号が出る頃はすべて過去の出来事、となる時勢の味気無さを感じています。

♡今回ご投稿いただきました皆様ありがとうございました。紙面を借りてお礼申し上げます。

編集者・スタッフ 秋山 美代子 市川 道子 渡辺 淳子 川染 厚美

会報発行者：I T C日本リージョン
印 刷：インタイプセンター

I
never knew
what I
could not do.
So, I was
willing to
try
anything.